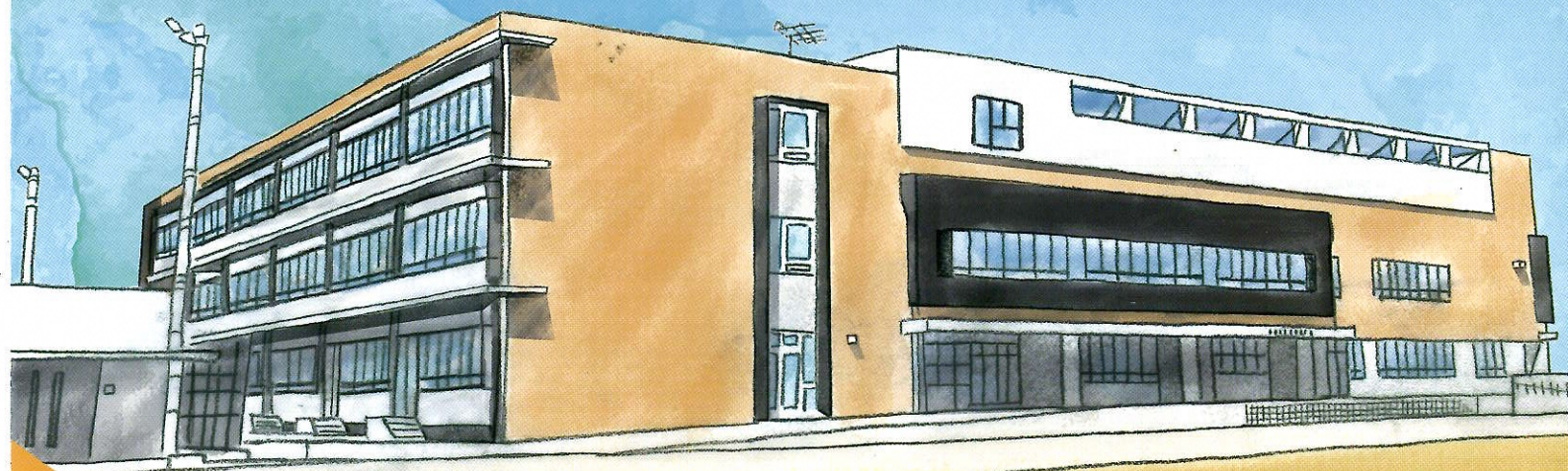


令和8年度
奥州市立水沢中学校
学校要覧



奥州市立水沢中学校校歌

作詞 野上 彰
作曲 高木 東六

一、ふりそそぐ日の光 月影のせて

川は北上 ゆたかに流れ

若草と伸びゆくわれら

花ひらく三年を学ぶ

歴史あり 水沢

希望あり 水沢

その誉れ になうよろこび

ああ母校 水沢中学校

二、そびえたつ駒ヶ岳 茜に染めて

みのりゆくみのりゆく 木の実たわわに

青鷹と育ちしわれら

ゆめ多き未来を思う

光輝あり 水沢

誇りあり 水沢

その教え うけるさいわい

ああ母校 水沢中学校

MIZUSAWA JUNIOR HIGH SCHOOL

奥州市立水沢中学校

〒023-0037 岩手県奥州市水沢字南丑沢10番地1

TEL 0197-24-4651 (職員室) 0197-24-2661 (事務室) 0197-23-7633 (FAX)

1

学校教育目標及び校訓

わたしたちは、自主・責任・協力の校訓のもと、水沢中学校の生徒・職員であることを誇りとし、さらに良い学校をめざして学校教育目標を定めます。

一 進んで学び生活規律を守る生徒

自主

一 自分の言動に責任をもつ生徒

責任

一 協力を惜しまず助け合う生徒

協力

2

道標 目指してほしい生徒の姿

学：「学ぶ意義を理解し、学びの場面で聴き合い、わかる喜びを実感する」

礼：「礼節があり、時間を守り、清掃、あいさつがしっかり行える」

健：「心身の健康の保持増進に努め、かけがえのない命を大切にする」

挑：「失敗を恐れず、自己実現を図ろうとする意欲をもって挑戦する」

優：「心と態度と行動に、相手を思いやる優しさをもって生活する」

3

学校づくりの三つの柱

- 1 温かい心で仲間や地域に接し、社会や地域の明日を担う生徒を保護者や地域と連携して育てる。
- 2 生徒が互いにに関わり合いながら、新たな自分と出会える、1つ上の自分を創る教育活動を展開する。
- 3 「生きる力」を確実に身に付け、未来を切り拓く生徒を育てることを目指す。

4

研究主題

「わかる」「できる」を実感できる授業づくり
～根拠をもって考え、表現する場の設定を通して～

生活時程

日 課	月 ～ 金
生徒登校	8:20
職員朝会	8:10～ 8:20
朝読書	8:20～ 8:30
H R	8:30～ 8:40
1校時	8:50～ 9:40
2校時	9:50～ 10:40
3校時	10:50～ 11:40
4校時	11:50～ 12:40
給食準備	12:40～ 12:55
給食	12:55～ 13:10
休憩	13:10～ 13:35
5校時	13:40～ 14:30
6校時	14:40～ 15:30
清掃	15:30(14:30)～ 15:45(14:45)
H R	15:50(14:50)～ 16:05(15:05)
部活動	16:05(15:05)～ 16:30
生徒下校	16:40

※()は5時間授業の日

月別行事予定

4月

始業式・入学式
生徒総会
授業参観
PTA総会

10月

前期県新人大会
文化祭
生徒会役員選挙

5月

運動会

11月

後期県新人大会
期末テスト

6月

地区中総体
期末テスト

12月

生徒総会
期末面談
終業式

7月

県中総体
期末面談
終業式

1月

始業式

8月

東北・全国中総体
始業式
地区中学校継走大会
芸術鑑賞教室

2月

期末テスト
感謝と激励の会

9月

修学旅行
中間テスト
地区新人大会

3月

公立高校入試
卒業式・修了式

令和8年度 奥州市立水沢中学校 まなびフェスト

水沢中学校では、「進んで学びの生活規律を守り（自主）、自分の言動に責任をもち（責任）、協力を惜みず助け合う（協力）生徒」の育成を目指し、家庭と協力して、次の具体目標を達成するように努めます。

学校では

- 「わかる・できる」を実感できる授業実践に努めます。
- 家庭学習(宿題、AIドリル等)や読書に生徒が進んで取り組むことができるよう指導支援します。

- 挨拶、時間、整理整頓等、望ましい生活習慣が身につくよう指導支援します。
- 法律や社会のルール、他に迷惑をかけない行動を学校生活を通じて学ばせます。

- 心身の健康に関する取組を推進するとともに、検診結果や治療勧告を家庭へお知らせします。
- 保健・安全・防災・情報モラル教育を推進し、事故防止、教育環境の整備に努めます。

- 学級・生徒会活動、学校行事、体験活動等を通じて、生徒が成長できるように指導支援します。
- 進路や職業、悩みに関する相談を行うとともに、挑戦を促す働きかけを行います。

- 学校は、いじめや諸問題が生じた場合、解消に向け速やかに対応します。
- 人権や命の大切さについて、教育活動全体を通じて学ばせます。

目指す生徒の姿

学

学ぶ意義を理解し、
学びの場面で
聴き合い、わかる
喜びを実感する。

礼

礼節があり、
時間を守り、
清掃、あいさつが
しっかり行える。

健

心身の健康の
保持増進に努め
かけがえのない
命を大切にする。

挑

失敗を恐れず、
自己実現を
図ろうとする
意欲をもって
挑戦する。

優

心と態度と行動に、
相手を思いやる
優しさをもって
生活する。

家庭では

- 授業や行事を参観し、子どもの様子を把握します。
- 学習状況を確認し、声かけ(励まし)を行います。

- 挨拶、時間、持ち物等、子どもの様子に目を配ります。
- 法律や社会のルールを尊重し、他に迷惑をかけないように生活させます。

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化を図ります。
- メディアの使用ルールを決め、情報機器を正しく利用させます。

- 進路や職業について話し合う機会を持ちます。
- 目標を持ち、挑戦を促す働きかけをします。

- 子どもと過ごす時間を設けます。
- 人権や命の大切さについて伝えていきます。

学級数並びに生徒数

学 年 学 級	1 学 年			2 学 年			3 学 年		
	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計
A 組	18	16	34	13	15	28	14	15	29
B 組	19	16	35	12	16	28	14	15	29
C 組	18	16	34	13	15	28	14	15	29
D 組	19	16	35	13	15	28	14	14	28
E 組							15	14	29
特 (知)	1	1	2	2	0	2	2	1	3
特 (情)	3	2	5	0	0	0	0	0	0
特 (情)	0	0	0	5	3	8	0	0	0
特 (情)	0	0	0	0	0	0	3	1	4
特 (難聴)	0	1	1	0	0	0	0	0	0
特 (肢体)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
学年合計	78	68	146	58	64	122	76	76	152
全校合計	男 子	212		女 子	208		合 計	420	